



共に子育て～子どもの成長を信じて！～

今年の冬はほとんど雪が降らず、子どもたちは「雪降ってきて～！」と空を見上げていました。そんな子どもたちは、寒さもなんのその！といった様子で、園庭で氷オニや木登り、ターザンロープなど元気いっぱい体を動かして遊んでいます。また、この時期に子どもたちが夢中になっているのは、小川の“氷”です。朝、園庭に出るとすぐに小川に行き「あっ！氷になってるよ！」と言いながらスコップで氷を割ってその厚さに驚いたり、友だちと氷から透かして見える景色を楽しんだり、夢中になって遊んでいます。

園庭の畑では、冬野菜の大根やカブ、ほうれん草などが次々と育ち、子どもたちとクッキングをして旬を美味しく頂いています。また、冬の寒さを越えて育っていく玉ねぎやスナップエンドウ、そら豆もグングン生長中です。

そして園庭にある“金柑”は、ふっくらと大きくなり、色づいてきました。子どもたちは「いつ食べられるかな？」「これが美味しそうだな～」と言いながら、金柑の育ちをチェックしているところです。食べごろになるまで、もう少し見守っていきます。

1月は、5歳児スイミー組の懇談会を皮切りに、各クラスの懇談会が行われました。クラス担任からは、1年の保育を振り返りながら、自分のことは自分でやってみようとする気持ちが育ったこと、友だちとケンカをしながら相手の気持ちに気付き、少しずつ折り合いをつけられるようになってきたこと等、園生活の中で身に付いてきた子どもたちの姿などを話しました。また、お父さんお母さん方からは、毎日楽しく園に通っている姿を嬉しく思っていること、忙しい中でも絵本の読み聞かせを欠かさずにしていること、イヤイヤ期の子どもの気持ちに寄り添いながら、大人が楽しく関われるようにあの手この手で奮闘していること、子どもを褒めるように心がけることで、手伝いをしてくれるようになって成長を感じていることなどが話されました。そして、子育ての悩みを話すことで「他の家庭でも同じような気持ちでいることが分かって、気持ちが楽になった」と話されていた保護者の感想が印象的でしたし、お父さんたちが積極的に子育てに参加している様子が伝わり、とても嬉しかったです。

これからも、家庭と一緒に子どものいいところ探しをしながら“共に子育て”を行い、子どもたちの成長を喜び合っていきたいです。

2026. 2. 1 園長 佐藤 真里枝

おしらせ

<おにぎりパーティーについて>

2月13日(金)に、3歳以上児の子どもたちで“おにぎりパーティー”を行います。具材は、スイミー組の子どもたちが作った味噌と梅干しです。自分で食べるおにぎりは、自分で作ります。さて、どんなおにぎりが出来上がるのやら・・・お楽しみです！



<豆まき会>

2月3日(火)に、豆まき会を行います。自分の心の中にどんなオニがいるのか、子どもたちと話し合っているところです。1年間の幸せと、元気いっぱいな子どもになるように願いを込めて豆まきをしていきます！

おねがい



* 17:30～18:00にかけて駐車場が混み合うことがあります。帰りの支度が終わりましたら、速やかに降園していただけますようご協力をお願いいたします。

行事予定

2月

日	曜日	行事
3	火	豆まき会
12	木	発育測定
13	金	おにぎりパーティー
14	土	避難訓練
17	火	誕生会

3月

日	曜日	行事
3	火	ひなまつり会
6	金	新入園児説明会
10	火	一年生になるお祝い会
11	水	避難訓練
13	金	発育測定
17	火	誕生会
21	土	卒園式
25	水	修了式



メディアの長時間視聴が子どもに与える影響

メディアの視聴時間が1日の時間を越え、行動異常などの症状を引き起こすことが分かっています。



メディアとの上手な付き合い方

- 視聴時間の目安: 2歳まで:できるだけ短く控えよう
2歳以上:2時間以内(ゲームは30分以内)
- 子どもが寝る前にメディアを見せない
- 食事時のメディア視聴はやめよう
- 乳幼児期からルールを作ろう(時間を決めよう)



メディアを置いて、親子でからだを使って遊ぼう



先日、スーパーで買い物をしていた時に「ママ、この野菜の名前は何かというの?」と聞いているお子さんを見かけました。私は、野菜に興味があるのだなと思っていたのですが、いつまでたってもその答えが返ってきません。どうしたのかなと思い、そのお母さんを見ると、お母さんはスマホに夢中で子どもの声が届いていない様子でした。すると何度が「ねえママ!聞いて!」と訴えていたその子どもは、お母さんをチラッと見た後、シクシクと泣いてしまったのです。私は、そんな姿を見て胸が痛みました。そして、子どもがお母さんに聞いてほしいという気持ち、その思いを受けめてあげてほしいと切実に思いました。

宮城県では、乳幼児の【メディアとの正しい付き合い方】について保護者向けのパンフレットが作られています。その中の一部を掲載させていただきました。メディアは発達への影響、健康への影響、行動への影響など様々なリスクをもたらす可能性があると言われていています。しかし、デジタル機器が身近な現代は、影響があると分かっているものの、どうしたら良いか悩まれることも多いのではないのでしょうか。ぜひ、パンフレットの内容を参考に、まずは私たち大人がメディアとの付き合い方を振り返ってみることが大事なと思います。子どもとのふれ合いを大切に子どもの心に寄り添った関わりを心がけていきたいですね。



親子の絵本棚

「やまのおふろやさん」

出版社 ひさかたチャイルド

さく・え とよた かずひこ

冬に読みたい!かかほかする可愛い絵本です。

山の中で寒さにふるえる動物たちが見つけたのは「やまのおふろやさん」。さるの親子、イノシシの親子が雪の中で気持ち良さそうに温まります。するとそこへ雪だるまの親子が!さて、雪だるまの親子はどうなってしまうのでしょうか。ドキドキする展開を親子で楽しんでください。



「ちいちゃんとまめまき」

出版社 ほるぷ出版

さく・え しみず みちを

ちいちゃんと、みいちゃんと、ころちゃんが幼稚園をのぞきに行くと、みんなで豆まきをしていました。家に帰った3人は、早速お面を作って豆まきを始めます。さて、どんな豆まきになったのでしょうか。ぜひ親子で、季節の行事に親しんでみてください。



わらべうたであそぼう

♪どんぶかっか♪

どんぶかっか すっかっか
あったまって あがれ
かわらの どじょうが
こがいを うんで
あずきか まめか
つずらのこ つずらのこ



・おふろであつたまりながら歌います

版画

「のはらうた」くどうなおこ作

